「健康経営戦略マップ」　～健康づくりの土台固めと仕組みの整備～

須賀工業株式会社

健康投資

システムによる健康データの管理・効果測定とデータを活用した取り組みへの展開

・確実な定期健診の受診管理
・要再検査者の受診勧奨と受診確認
・保健指導・健康教育への展開

産業保健体制の充実化

法定設置義務のない拠点を含めた全拠点をカバーする産業医体制構築

「もしも・・」の時に治療に専念できる経済面からの両立支援

・未消化で消滅した有給休暇を利用できる制度
・就業不能補償保険やLTD(長期障害所得補償保険)等の加入

メンタルヘルス対策(EAPの整備)

・不調者の早期発見、適切な対応
・セルフケア、ラインケア研修の実施
・外部専門家によるカウンセリングサービスの導入・利用促進
・職場復帰プログラムの制定

働きやすい職場環境の改善
(ワークライフバランスの実現)

・長時間労働の削減、有給休暇取得率の向上
・多様な働き方の推進
・ハラスメント教育
・オフィス環境の改善

健康投資効果

取り組み状況・進捗確認の評価指標

＜健診管理＞
①全従業員の定期健診受診
②要再検査者数
③再検査受診率

＜産業保健体制、両立支援、EAPの整備＞

①「いつでも、どこでも、必要な時に利用できる体制が整えられているか」の整備度合い
②エンゲージメント調査

＜不調者対応、研修教育＞
①ストレスチェック受診率
②高ストレス者率
③カウンセリング利用回数
④研修実施回数・参加率

＜長時間労働削減＞
1人当たりの月平均時間外労働時間

＜有給休暇取得率向上＞
1人当たりの年平均有給休暇取得率

＜その他＞
①各施策の実施度合い
②エンゲージメント調査結果

従業員の意識・行動変容の評価指標

①治療・服薬の継続
（高血圧・高血糖・高尿酸値等）の未治療率の低下
②健診所見率の改善

健康リテラシーの高い従業員の増加
※リテラシー：情報を適切に理解・解釈して活用すること
・運動習慣者比率の増加
・良好な睡眠比率の増加
等生活習慣の改善指標

セルフケア・リテラシーの向上

管理者のラインケア機能の向上

ライフワークバランスの向上
・1人当たりの月平均時間外労働時間の減少
・有給休暇取得率向上

従業員満足度の向上

健康関連の最終的な目標指標

アブセンティーズム低減

※アブセンティーズム
：健康問題による欠勤や遅刻・早退などで仕事ができない状態

プレゼンティーズム損失の低減

※プレゼンティーズム
：出勤はしているが健康問題が理由で生産性が低下している状態

離職者数・離職率の削減
（フィジカル面、メンタル面とも）

安心して働ける環境
ワークエンゲージメントの向上

健康経営で解決したい経営課題

①会社の持続的な成長

②従業員1人1人のパフォーマンス向上

③人的資本のフル活用

④従業員のウェルビーイングの向上

従業員が安心して働け、持てる力を十分に発揮できる会社